

高等学校 国語科 学習指導案

実施日 平成十五年十月十七日(金)

実施クラス 普通科一年F組

指導者 教諭 細川 潤

科目名	国語総合	
	指導領域	読むこと
単元名	詩文	探求国語総合(桐原書店) 「八月十五日夜、禁中独直、对月憶元九」
	教材名	
指導事項	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。 漢字の読み方、訓読のきまりに注意して音読することができる。 詩にめられた心情を理解し、主題をつかむことができる。 漢詩と現代流行歌との共通点と差異点を理解すること。漢詩の特徴を理解する。また、詩に込められた心情を読み味わうことができる。	
単元の目標	読むこと…詩に込められた心情を理解している。 関心、意欲、態度…漢詩を現代流行歌と比較して読もうとしている。 知識、理解…漢字の意味に注意して口語訳している。	
評価の観点と評価の規準	これまで漢文教材として、故事成語である「刻船求劍」「知音」「蛇足」「塞翁馬」を扱った。その際は、高校入學後初の漢文教材といことで、訓点の確認と口語訳の仕方、また句法の学習が主であった。言うならば、作業的な学習に終始した。しかし、一学年で今後予定されている漢文教材は、今回取り扱う「詩文」、その後「臥薪嘗胆」などを含む「史伝」、さらには論語を中心とした思想の単元である。これからの単元では、作業的な口語訳をよとするのではなく、深く内容を理解していくことが求められる。よって今回の「詩文」の単元で、漢文(漢詩)に対する学習者の興味関心を喚起すること、口語訳だけでなく内容を理解すること、を主眼として、これまでの漢文の導入学習とこれからの本格的な漢文学習の橋渡しとしたい。	
年間指導計画における位置付け	第一・二次：学習者が提出した現代流行歌をテーマとに分類する。さらに、テーマとこの内容と特徴をまとめる。 第三次 本時：「八月十五日夜、禁中独直、对月憶元九」の漢詩を現代流行歌と比較し内容を理解する。 第四・六次：その他の漢詩も同様二学習し、内容を理解する。 第七次：漢詩の形式をまとめ、現代流行歌と比較し、漢詩の特徴を理解する。	
単元の指導計画	・「八月十五日夜、禁中独直、对月憶元九」と現代流行歌とを比較し、通底する人間の心情を理解する。 学習者自身の月」に対するイメージとの比較から、作者の月」に対する想いを理解する。	
本時の目標		
過程	導入	・前時の想起 ・本時の学習内容の提示
	展開	・「八月十五日夜」の口語訳 ・「八月十五日夜」の内容理解
指導内容	指導者	現代流行歌の分類と特徴を確認させる。 ・「八月十五日夜」の漢詩を範読し、その後学習者に音読させる。 ・前時に提示した難解語句の意味を確認して、口語訳をさせる。 ・「渚宮」「浴殿」「清光」「江陵」などの語句も、表面的な意味だけでなく、詩中における意味にも注意して口語訳をさせる。 ・元九のことが作者の思念に浮かんださうかは何かを考えさせる。 特に「の答えを重視させる。 月に対する学習者のイメージをふくらませる。 作者の月」に対するイメージを、詩中の語から考えさせる。 ・「八月十五日夜」と似通った内容の現代流行歌とを比較し、共通点と差異点を考えさせる。 差異点については本時では無理に出させない。共通点が出て、現代の歌詞と漢詩とが身近に感じられればよいとしたい。
	学習活動	・前時の現代流行歌の分類と特徴について確認する。 ・「八月十五日夜」の漢詩を音読し詩のリズムをつかむ。 難解語句の意味に注意して口語訳をさせる。 ・「渚宮」＝元九のいる土地にある建物 ・「浴殿」＝白居易のいる土地にある建物 ・「清光」＝清らかな月の光 ・「江陵」＝元九のいる土地 ・予想される答え 夜、一人でいたこと 月を見たこと ・予想されるイメージ 丸い、明るい、青白い光 作者が月に対して「清らかな光」といつイメージを持っていることを確認。 ・予想される答え ～共通点～ 遠く離れている親しい人を想って歌を詠んでいる。 切ない気持ちを歌に詠んでいる。 同じ景色を一緒に見たいという気持ち。 ～差異点～ この現代流行歌は過去の出来事を思い出して歌っているが、この漢詩は現在のことを歌っている。 この現代流行歌は自分の気持ちや願望を歌っているが、この漢詩は相手へのことを慮っている。 ・「八月十五日夜」が、遠く離れている親友元九を想って詠んだ詩だということを確認する。
評価の規準と評価方法	学習者	難解語句に注意して口語訳ができていないか。【発言観察】 それぞれの語句の表面的な意味だけでなく、正確に意味を理解できたか【発言観察】
	指導者	・前時の学習内容を想起したか。【発言観察】 学習者自身の月」に対するイメージと作者のイメージを比較して考えることができたか。【観察発言】 ・「八月十五日夜」の内容を理解し、現代流行歌と比較して考えることができたか【観察発言】
評価の規準と評価方法	・「八月十五日夜」の内容を確認させ、これから取り扱う他の漢詩も同様に行うことを指示する。	本時の学習内容を確認し、次の時間から行うことを理解する。
結論	本時の学習内容の想起と次の予告	

本時の学習指導計画

添付資料

八月十五日夜、禁中独直、对月憶元九」本文 学習者が提出した現代流行歌をまとめたプリント
現代流行歌の歌詞を分類させるプリント 「八月十五日夜、禁中独直、对月憶元九」学習プリント

八月十五日夜、禁中独直、对月憶元九

書 銀台金闕夕沈沈

メモ欄

書 獨宿相思在輪林

書 三五夜中新月色

書 二千里外故人心

書 渚宮東面煙波冷

書 浴殿西頭鐘漏深

書 猶恐清光不同見

書 江陵卑濕足秋陰

「故人」

「猶」

「恐」

1、「恐」は誰のどのような心情か。

2、「」の漢詩のテーマは何か？

みんなの「心を揺り動かす歌詞」を「テーマ」とに分類しよう。

(分類の流れ)

1. 全体に目を通して、それぞれの歌詞のテーマを大まかにつかむ。(簡単にその歌詞のどこかにテーマをメモしておく)
2. プリンットの空欄にテーマを書き、そのテーマについて歌っている歌詞の番号を書く。
3. それぞれのテーマごとの歌詞を見て、気づいた点(特徴)をプリントに書く。
例 このテーマの歌詞は、〇を歌っているのが多いなあ。
4. その他、全体的に気づいた点(特徴)を最後の「全体的に気づいた点」の欄に書く。
例 最近の歌詞は〇だが、少し前の歌詞は〇だなあ。ラップ系は〇だなあ。男性歌手は〇なのに、女性歌手は〇だなあ。視点が変わると歌詞が多いなあ。 等等等等。

① 人を想って歌った歌詞

「人を想って歌った歌詞の番号」
 ※気づいた点(特徴)

「人を想って歌った歌詞の番号」
 ※気づいた点(特徴)

「人を想って歌った歌詞の番号」
 ※気づいた点(特徴)

「人を想って歌った歌詞の番号」
 ※気づいた点(特徴)

「人を想って歌った歌詞の番号」
 ※気づいた点(特徴)

「人を想って歌った歌詞の番号」
 ※気づいた点(特徴)

人を想って歌った歌詞の特徴

「人を想って歌った歌詞の特徴」
 ※気づいた点(特徴)

② 人以外の物や出来事について歌った歌詞

※気づいた点(特徴) 「 」

Blank box for notes on lyrics about objects or events.

※気づいた点(特徴) 「 」

Blank box for notes on lyrics about objects or events.

人以外の物や出来事について歌った歌詞の特徴

Blank box for notes on lyrics about objects or events.

③ その他、分類できない歌詞の番号

※気づいた点(特徴) 「 」

Blank box for notes on lyrics about objects or events.

※ほかの人の歌詞も読んで、全体的に気づいた点(特徴)

Blank box for overall observations from reading other lyrics.